

経 済 労 働 委 員 会 記 録

開催日時 平成24年3月6日(火) 17:05～17:20

開催場所 第2委員会室

出席委員 8名

大国 正博 委員長

藤野 良次 副委員長

阪口 保 委員

猪奥 美里 委員

神田加津代 委員

今井 光子 委員

松尾 勇臣 委員

粒谷 友示 委員

欠席委員 なし

出席理事者 浪越 産業・雇用振興部長

富岡 農林部長 ほか、関係職員

傍聴者 なし

議 事

2月定例県議会追加提出予定議案について

<質疑応答>

○大国委員長 それでは、ただいまの説明につきまして、質疑等があればご発言願います。

なお、質疑は、ただいま説明のありました案件に限らせていただきますので、よろしくお願ひします。

○今井委員 企業立地の補助金についてですが、6億円のマイナスとなっていますが、当時は大規模の部分しかなかったということでしょうか。今年度の予算ではもう少し小さい規模の企業立地補助金も出ているようですが、この点もう少しお伺ひしたいと思います。

それから、林の関係で、林業者等の遅れによるとか、市町村の遅れによるという理由で、県有林の造成事業など繰り越しされているのがありますが、こうした事業主体の遅れというのは、実際の現場でそれに当たる人がいないということか、具体的に仕事を発注するまでの作業をする人がいなくて遅れているのか、どこに遅れの原因があるのかをお聞かせいただきたいと思います。

それから権利の放棄ですが、宇陀の談合によって破産により413万円の権利放棄という話をお聞きしましたが、破産したので回収は無理な話だと思いますが、談合が起きた当時のやり方と、現在こうした問題が起こって、何か県の入札の仕方などに談合が起きないような改善がみられたのかどうかお聞きします。

○森田企業立地推進課長 企業立地補助金についてのおたずねです。企業立地補助金は現在3種類あります。今回減額補正をお願いします企業立地促進補助金、いわゆる大規模補助金の一つ、委員お述べのように投資規模5億円以上の中規模補助金と、県内企業向けの定着促進補助金、これは大企業10億円以上で、合計3種類ございます。大規模補助金が当初500億円以上で、現在200億円以上としておりますが、平成20年に先行して大規模補助金を制度設置しております。平成21年度から中規模補助金と定着促進補助金を加えて3種類の補助金という制度で用意しております。今回そのうちの大規模補助金に関する予算の減額補正をお願いするものです。

○七尾林業振興課長 おたずねの件ですが、事業主体の遅れによる等の理由でございます。今回紀伊半島大水害によりまして、山に入る手前の道、国道や県道や林道が被災いたしまして、そこから入っていくこととなっております。それで復旧でき次第徐々に入っておりますが、現場に人がいないということではなく、物理的に当分の間入れなかったということでございます。徐々に回復次第山に入っている状況です。以上です。

○菅谷農村振興課長 談合の防止に向けての当時との違いというご質問でございますが、宇陀談合がございましたのが、平成17年度から平成19年度の事業でございまして、入札制度の改革そのものは土木部の所管となりますけれども、平成20年度から県では予定価格や最低制限価格の事前公表を行うこととしておりますし、電子入札制度の導入を順次進めてきております。また総合評価方式の拡充を図ってまいりまして、奈良県入札契約制度改革検討会等での検討を踏まえて、そういった改革をされてきているところです。現在は談合はない状況でございます。

○今井委員 ありがとうございます。企業立地の関係では平成21年度から3つの補助金を作られているけれど、大規模のところだけがなかったという理解でいいのでしょうか。中規模・小規模のは予算的には執行されたということでしょうか。

○森田企業立地推進課長 今年度に関して申し上げますと、中規模立地で1件認定、執行、補助金の交付をしております。平成21年度以降大和郡山市の企業でもう1県認定、公付しております。それと定着補助金は今年度1件認定しております。公付はまだでございます。

ますが。このような状況でございます。

○大国委員長 他になれば、これをもって、質疑を終わります。

次に、議会閉会中の審査事件に係る委員長報告につきましては、正副委員長に一任願えますか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、そのようにさせていただきます。

本日の委員会は、これで終わります。ありがとうございました。